

MDV analyzer体験セミナーが盛況裏に終了 体験セッションでサービス価値を実感

医療情報のネットワーク化を推進するメディカル・データ・ビジョン株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：岩崎博之）は2024年12月5日、国内最大規模の診療データベースを活用して患者数や処方日数、処方量などが分かるWebツール「MDV analyzer」の体験セミナーを開催、会場は満員となり盛況に終わったことをお知らせします。

体験セミナーでは冒頭、EBM推進部の多田浩幸部門長から「MDV analyzerを実際に触ることで、RWD（リアルワールドデータ）とはどういうものか、そしてMDV analyzerの可能性を感じていただきたい」とご挨拶させていただきました。その後、当社担当者からMDV analyzerの概要説明、具体的な疾患名や薬剤名を使ったデータ抽出を体験していただきました。また体験セッションでは参加者ご自身のPCでMDV analyzerを操作していただき、サービスの価値を実感していただきました。

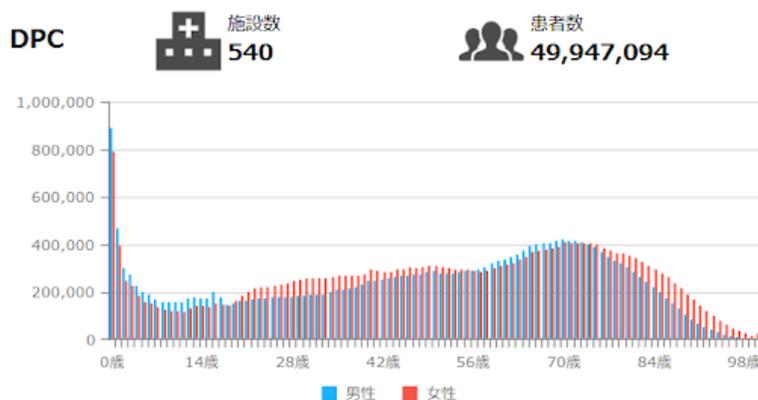
■担当者が概要説明



■体験セッション



■MDV analyzerの画面の一部



※参加者さまのプライバシーに配慮し、写真を一部加工しています

MDVの診療データベースの実患者数（2024年11月末）は4995万人に達しています。まもなく5000万人を突破します。国内の医療ビッグデータの利活用では、トップランナーだと自負しています。MDV analyzerについては、医薬品や医療機器に関係するたくさんの皆さまに利用していただきやすいよう、より使いやすいツールに進化させていきます。

■ MDV analyzer体験セミナー、次回開催も決定

体験セミナーは次回開催も計画しています。詳細は、EBM推進部にお問い合わせください。

<本件に関するお問い合わせ>

EBM推進部

MAIL : ebm_sales@mdv.co.jp